

とうこう
後援会
だより

〒323-0104
下野市中川島7
吉田東小学校後援会

TEL 48-5007
FAX 48-5017
第1号
平成26年7月発行

後援会役員会 開催

後援会活動に対しまして、日頃から御理解御協力を賜り、誠にありがとうございます。皆様への思いのかけで、四一八名の方から後援会会費を頂きました。今年度も今までの伝統を受け継ぎ、教育の充実を目指していきたいと思っております。

六月二十日(金)十八・〇〇から、後援会役員会を行いました。後援会役員改選、会費の活用について話し合いました。

- 平成二十六年役員名**
- 会長 増古武一
 - 副会長 池田文男
 - 監事 岩瀬 潔
- ※後援会地区幹事は、各自治会長となります。



学校長挨拶

後援会の皆様、日頃から本校教育活動に對しまして、御理解御協力を賜り、誠にありがとうございます。皆様の御力添えのおかげで、児童の健全な教育や施設設備の充実等、適切な学校運営が推進できております。

さて、五月十三日(金)に、県民の日と創立記念日にちなみ児童集会を開き、県や学校に関する〇×クイズを行いました。子供たちは正解不正解に一喜一憂していました。その中で難しかった問題です。

「東校門のそばに梅檀(せんだん)の木があります。また、校歌の一節には『かおりゆかしき梅檀の 双葉とわれら生い起たん』とありますが、次のことわざの〇の中に入る文字

児童数及び担任名

学年	男	女	計	担任名
1年	7	5	12	上條 愛里 教諭
2年	4	5	9	岡本 直美 教諭
3年	11	6	17	西元 史康 教諭
4年	5	2	7	飯島 直樹 教諭
5年	6	7	13	中島 智子 教諭
6年	10	5	15	星野 良子 教諭
総計	43	30	73	

平成二十六年 学校概要

教育目標

- ・ 思いやりのある子
- ・ 進んで学ぶ子
- ・ 明るく元気な子

は何でしょうか。」

↓『梅檀は 双葉より 〇〇〇』

伝統のある本校に赴任して、校歌を作詞したときの思いや、校歌を歌い継いでいくときの気持ちなどにも、『梅檀』の持つ意味が脈々と流れていることを感じています。

微力ではありますが、本校職員一丸となって、最善を尽くす所存でございます。ますので、どうぞよろしくお願いいたします。

高島俊一



(職員写真)

- 校長 高島 俊一
- 教頭 白石 恵子
- 教務主任 坂寄 国仁
- 養護助教諭 荒川 真理子
- 主事 松嶋 淑恵
- 生活支援員 田崎 久美子
- 公仕 岡本 麻紀子
- 児童相談員 小林 利子
- 石井 貴美

吉田東小学校ニュース

後援会費活用報告

児童数は年々減少しつつありますが、四一八名の方の御協力を頂き、施設設備の充実に取り組んでいます。ありがとうございます。今年度は早速、ヘチマ棚設置・国旗掲揚塔ロープ交換に使わせていただきました。これからも児童が充実した教育環境の中で安心・安全に活動できるように配慮しながら、後援会費を有効に活用していきたいと思っております。



PTAインディアカ大会・心肺蘇生法講習会

約十五年近く続いているPTAインディアカ大会が五月三十一日(土)に開かれました。昨年より児童チームが加わり、自治会PTAチーム、教職員チームの十二チームがトーナメントで対戦しました。優勝は「磯部・塚越」、準優勝は「三王山・箕輪」、努力賞「本吉田①」でした。盛り上がった熱戦に汗を流し、互いに親睦を深めることができました。

その後、心肺蘇生法講習会を実施しました。今年度は、体育部やその他の保護者も含めて十四名、教職員十二名の参加で、消防署員の講話と実技練習を行いました。胸骨圧迫やAED使用方法を実践的に学び、救命救急の基本と重要性を確認できました。

